

NMSH TOPICS

— VOL.8 2017/7月 —



汲田 伸一郎 院長

今月の院長のイチオシ! 『皮膚科』

一般的な病気から専門性の高い疾患まで
あらゆる皮膚疾患・病態に対応する診療科へ

多数の専門外来を設置し
よりの確な診断と
質の高い診療を提供

皮膚科は老若男女問わず患者さんがおり、疾患数が多い診療科です。その中で当科はあらゆる皮膚疾患に対応することを信条として、一般的な皮膚病からより専門性の高い治療を必要とする疾患まで、さまざまな疾患・病態をカバーしています。

専門外来が充実しているのも、当科の特色の一つといえるでしょう。皮膚外科、美容皮膚科・レーザー治療、アレルギー、アトピー性皮膚炎、乾癬、真菌、爪、水疱症など多種多様な分野を、各スペシャリストが担当しています。

良性・悪性腫瘍については、積極的な手術、化学療法や分子標的薬を導入、日本医科大学武蔵小杉病院的皮膚病理診断室と連携して、皮膚病理学的確かつ専門性の高い診断を行っています。また、皮膚症状が初発で全身性の疾患が見つかる全身性疾患の診断の一助として、皮膚生検をすることも多く、他科とも

綿密な連携を図って、診断治療にあたっています。

皮膚トラブルに悩む人々の
悩みや不安に寄り添い
心理的なケアにも力を注ぐ

顔のしみ、あざと言っても多岐にわたり、時には遺伝子診断を必要とする疾患もあります。美容外来では、単に治療を行うだけでなく、診断の時点で疑問が生じる症例についても、対応していきます。

アトピー性皮膚炎やいわゆる慢性湿疹・紅皮症についても、教育入院、精査加療を行っています。診断がつかない、治療がうまく進んでいない、といった悩ましい症例についても、遠慮なくご紹介ください。

アレルギー外来では、詳細な問診、パッチテスト、プリックテスト、内服テストを行い、重症度によっては入院によるテストを行っています。

皮膚の疾患は目に見えて現れることがほとんどで、慢性的な経過をたどるものも少なくありません。そのため患者さんの訴

えを傾聴し、生活指導・心理的なケアに努めています。皮膚に関する症状でお困りのことがありましたら、ぜひ当科へお気軽にご紹介ください。

<専門外来>

- 皮膚外科
- 美容皮膚科・レーザー
- アレルギー
(接触皮膚炎、薬疹)
- 乾癬
- 真菌
- 爪
- 水疱症
- 心療皮膚科
- アトピー性皮膚炎



充実した専門外来が魅力。皮膚科のあらゆる領域をカバーする